

伊賀市上野西部 公民館だより



第70号
平成21年2月13日
編集発行:上野西部公民館
所在地:伊賀市上野福居町
TEL・fax 0595-23-9779

自治会会長会議

上野西部地区自治会連絡協議会



2月5日 午後7時30分より 上野西部地区市民センターにて開催されました。

◎各町会長改選状況について◎市民センター職員と健康づくり推進員・体育指導委員の推進について◎市街地活性化計画について○伊賀上野城下町のおひなさんについて○NINJAフェスタについて

以上のほか 上野西部18町にかかわる問題について意見交換がありました。

議事等の詳しい内容については 各自治会長にお尋ねください。

伊賀市議会議員選挙 日程

投票日 平成21年3月22日

告示日 平成21年3月15日

献血のご案内

●2月24日(火)

午後0時30分～4時

市役所北庁舎

第11会議室



今後よろしくお願ひします。

宮本 正則	猪口 友利	中井 昌平	西出 尚生	上山 素生
上野丸之内	上野魚町	上野西大手町	上野西丸之内	上野相生町

表彰徽章

一月一日 大山田せせらぎ運動公園グラウンドにて、伊賀市消防出初式が行われました。会場で上野西部地区の左記の団員の皆様が表彰されました。

伊賀市消防出初式

上野西部地区の人口

その3



伊賀市議会議員選挙が平成21年3月22日(日)におこなわれます。
今回は上野西部地区に関する投票区別の選挙人名簿登録者数です。

伊賀市における選挙人名簿登録者数 平成20年12月2日現在

男 38,013人
女 41,756人
計 79,769人

在外選挙人名簿登録者数
男 27 女 32 計 59人
平成20.12.3現在

投票区別

投票区	投票所	男	女	計
上野第1	崇広中学校多目的教室	484	589	1,070
上野第2	伊賀市中央公民館	1,735	1,787	3,522
上野第9	上野西部地区市民センター	428	472	900
上野第10	ふたば幼稚園	533	652	1,185人

第22回 「よい食生活をすすめるための集い」

参加者募集 !

にんじん西部

今回は春の料理です。皆様に楽しく作ってみませんか。

- とき ※平成21年3月11日(水)午前10時～午後1時30分
- ところ ※上野中町ふれあいプラザ 4階調理室
- 対象者 ※上野西部地区 老若男女の方 先着30名
- 持ち物 ※エプロン・三角巾・手拭・ふきん2枚・筆記用具
- 材料代 ※700円 締切り ※2月28日(土)
- 申込み ※大谷21-0405 谷 21-1798



お買い物にはマイバック持参

ボウリング大会
2月22日

健康教室

3月29日 (予定)

体力測定・3B体操・グラウンドゴルフなど

詳しくはチラシでお知らせします

西部自治協だより

上野西部地区住民自治協議会

陶芸教室

2月1日 開催されました。



2月1日(日) 恒岡先生を講師に、こども陶芸教室を開催しました。保護者たちを含め40余名の参加がありました。先生から「伊賀は琵琶湖であった…」との土のお話や注意事項があり、各自



500gの粘土を思い思いのお皿やコップなどの形に仕上げていきました。これから1ヶ月かけて乾燥後焼き上げます。“りっぱな作品(?)”は3月23日頃完成します。ご期待下さい。



健康福祉スポーツ部会

生活、環境、保全部会研修旅行

20年11月5日(水) 場所:滋賀県近江八幡市
きれいになつた八幡堀を研修旅行に17名の西部地区住民自治協議会、生活・環境・保全部会員参加で行きました。

昔、豊臣秀次が築いた八幡堀は琵琶湖とつなぎ、湖上を往来する船を寄港させる事で人、物、情報を集め、さらに楽市楽座を開き城下は大いに活気づいていました。

昭和30年代高度成長の琵琶湖総合開発による、琵琶湖の水位低下や生活排水の変化により荒廃は進む一方。昭和40年になると八幡堀に堆積したヘドロは1,8mになり蚊ハエの発生源になり昭和50年当地青年会議所は県土木事務所と折衝して市民と行政の協力や連携により今日の姿まで回復をし、下水道も進み市民も環境に関する考え方も変わってきました。船で堀を一周してまだまだ十分では無いですが、堀の内側に木枠を組み水を浄化する花を植えたり、牡蠣を吊したり色々と堀の水を浄化する意気込みは感じられました。

又バスでガイドさんの案内で近くにある地下水の湧く池を見学して地元の方は水を大切にしている気持ちはわかりました。



生活、環境、保全部会長 稲垣正昭

年輪伊賀句会

平成二十一年一月 於上野西部公民館

夕凍むや鳥も小声に山の宮

出口たみ

鈎引の山神祀る伊賀郡

海保りつ子

樹氷咲き土芳の遠忌修しけり

横田信子

どんど焚く齋庭に熟るるそよごの実

木村千鶴代

伊賀奥処厄除竹を燃すどんど

橋本良

土芳忌の墓域はなれず鷹一羽

土井陽代

探湯の谷に萱刈る塞土用

谷本まさ子

神山の鳥のついでむ冬葎

高橋久美

綿虫の消えたる禰宜の白袴

川浪玲子

杓をもて割る御手洗の薄氷

島井節

鈎引を終へし竹の矢もたせあり

橋本千代子

鷹の舞ふ高処の墓や土芳の忌

古賀町子

霜厚き坂上り来て大根焚

中森文子

鬘となり朱の文字浮かぶ神の地炉

川口登子

関伽井の辺金縷梅蒼灰として

川口幸子

鈎引きてもろに切られし注連の縄

山下隆弘

鷹消えて矢駈けの鶴は羽すぼめ

松本ちい

地炉脇の笹竹焦がしどんど燃ゆ

原禮子

光りたる檜葉を閉ぢ込め関伽凍る

和田美代子

片手無き役の行者の凍て在す

町中和子